

かねがさき 社福だより

2016年 第219号

平成28年3月17日発行

主な内容

- P 2 スノボ・スノーボード 活動報告・祝100歳記念行事
- P 3 地域の宝「青い鳥のつどい」参加者に聞く、日常生活自立支援事業
- P 4 ふれあい食堂メニュー、地域☆探検 和光育成会「福祉を考える会」etc



新しい車でお迎え嬉しいな！元気よくただいま！

～日本財団助成で福祉車両購入～

2月15日、日本財団助成を受け購入した福祉車両お披露目式が行われました。

この車両は、放課後等デイサービスクレヨン
の送迎車両に活用されます。

当社協所有の日本財団助成車両は現在4台。
「利用者一同新しい車を心待ちにしていた。」と
クレヨンのみんな。

日々の「ただいま！」「おかえりなさい。」が
楽しくなるデザイン。子ども達の楽しそうな声
が聞こえてきそうです。





スノーバスターズ活動終了!! 皆さまご協力ありがとうございました!



「住みやすい地域になるための活動」

～金ケ崎町スノーバスターズ～

金ケ崎町スノーバスターズは、町内の高齢者や障がい者世帯を訪問し、除雪活動や安否確認のための声掛け活動を行っております。

今年度はトヨタ自動車東日本㈱やカネマン金ケ崎などから延べ215名のボランティア協力をいただき、雪が少なかったため声掛け活動を中心に隔週日曜日6回の活動を行いました。

平成6年度にスノーバスターズ活動を開始し、少人数での活動が続いておりましたが、一昨年より町内企業や高等学校・中学校の協力をいただき、大人数で活動に取り組むことができています。

「地域のために何か貢献できないかと思い参加したスノーバスターズ活動。活動開始から20年を過ぎメンバーも高齢化し継続できるか心配していたが、学生や町内企業の協力が得られ一安心。」(高橋重貴スノーバスターズ会長)

「金ケ崎町内に事務所を構える企業として何かお役に立ちたいと思い、

スノーバスターズ活動に参加。少しでもお年寄りの方々がお過ごしやすくなるよう、毎回の活動に力を入れています。」

(高橋孝民副会長/東亜道路工業㈱)

今後も住みやすい地域になるために、除雪による不安を少しでも解消できるよう、ボランティアの皆さんと協力しながら活動していきます。多大なご協力にとっても感謝しています。大変ありがとうございました。



高橋重貴会長



最終活動日には今年度を振り返っての反省会が開かれました。



高橋孝民副会長

～感謝の気持ちでいっぱい～

祝100歳記念長寿祝品贈呈式



満100歳のお祝いを記念し、長寿祝品贈呈式がそれぞれ行われました。どの方も贈呈される品々に感激し、「ありがとう」の感謝の気持ちが重々伝わってきた式でした。住み慣れた地域で元気に過ごし、今回の100歳の祝いを迎えられたことが感動的でした。大変おめでとうございます。

これからもお元気でお過ごし下さいね。



高橋富美子さん

H28.1.30、友愛の家にて。

会が催されたことに感激していた高橋さん。親戚等より送られたステキな花々に囲まれ、「この花のように生きていたい」と喜んでおりました。



小原留吉さん

H28.2.1、ご自宅にて。

贈呈品に手を合わせて押し頂く姿が印象的でした。壁にはお孫さん達の手作りのカードも張っており、ご家族もいたく感激している様子が伝わってきました。



阿部ミヨノさん

H28.2.25、ご自宅にて。

贈答品に手を合わせ、念仏を唱えながらずっと感謝を表現しておりました。遠方からも親戚が集まったの会となりました。写真は娘さんとのツーショットです。

地域の宝 VOL.1 高橋一男さん(二ツ森地区在住)



「参加して楽しむ。青い鳥のつどいはみんなで集まるだけで楽しい。」

青い鳥のつどい(一人暮らし高齢者サロンS54年発足)の中で、唯一の男性参加者である高橋さん。地区の民生委員さんの紹介がきっかけで、青い鳥のつどいに参加するようになりました。

日課である近所の散歩の他、自家用車で遠出するなど行動派。カラオケやカメラ、特にも山歩きは大好きで、65歳までは東北6県のみならず富士山に登ったことも。

「今年度の青い鳥のつどいは、お天気にも恵まれ全部楽しかった。遠出も楽しいが、みんなで集まってものづくりをしたりお話したり、集まるだけで楽しい。」とのこと。2年間一度も欠かすことなく参加されています。

「見て歩けるうちは参加したい」と、楽しみの一つとしている様子でした。

青い鳥のつどいに参加してみませんか?

青い鳥の集いでは参加者を募集しております。



来年度は7回の開催で、お花見会や紅葉狩りの他、ものづくり体験なども予定しております。対象*町内在住のおひとりで住まわれている概ね65歳以上の方。男性も女性も大歓迎です。ご興味のある方は、金ケ崎町社会福祉協議会(☎44-6060)までお気軽にお問合せください。

~事業所紹介 その5~

学童保育所



町内各小学校毎に6カ所で学童保育所を開所しています。

金ケ崎小学校は人数が多いため、福祉センター内に第1・第2学童

と地区で2つに分かれています。

対象は留守家庭等の児童で、この狭い中に総勢100名が集合します。学校で緊張してきた分、下校後は開放感があり大騒ぎになりがちです。そんな中、子ども達のやる気スイッチを探しながらまずは宿題に取り組んでもらいます。その後、みんなでおやつを食べたり、どんなに寒くても元気いっぱい外遊びを楽しみます。室内では遊具で遊んだり、読書をする時間もあります。学校よりも友達との関わりが多いため、トラブルがあつて泣いたり怒ったりする場面もありますが、一つひとつ乗り越えてたくましくなっていきます。

時には子供たちの会話で大笑いしたり、出来なかったことが出来て一緒に喜んだり、子ども達にとってホッとできる場所でありたいです。

(主任学童保育指導員 菅原真澄)

~暮らしの“あんしん”をお手伝い~

日常生活自立支援事業のご案内



~金ケ崎町協生活支援員のみなさん~



日常生活自立支援事業は、社会福祉協議会が実施しています。金ケ崎町は奥州市社協が基幹社協となります。契約の内容に沿って「生活支援員」が定期的に訪問し、お手伝いします。

「日常生活自立支援事業」とは、高齢の方や障がいを持った方が地域で安心して送れるよう、福祉サービスの利用手続きの援助や代行、またそれにとまなう日常的金銭管理などを行う事業です。

◇利用できる方 自分の判断能力に不安がある方や、福祉サービスの利用の仕方が分からなかったり、預貯金の出し入れなどお困りの方(たとえば、認知症高齢者、知的・精神障がい者など判断能力が十分でない方)を対象としています。

◇サービス内容 福祉サービスの利用手続き、公共料金などの支払い手続き、大切な書類の保管などをお手伝いします。

◇利用料金 1時間1,300円

◇お問合せ 金ケ崎町社会福祉協議会44-6060

3月のワークステーションふれあい食堂 おすすめメニュー～豚カツ弁当～

ビタミンパワー



今月の献立表

豚カツ	285 kcal
切干大根の煮物	76 kcal
ワカメと菜の花サラダ	45 kcal
粕汁	21 kcal
果物・漬物	75 kcal
ご飯 (150g)	252 kcal
合計	754 kcal

3月25日(金)のワークステーションふれあい食堂&配食サービスのメニューは、豚カツ、切り干し大根の煮物、ワカメと菜の花のサラダ、粕汁です。

豚カツの豚肉には、ビタミンB1が豊富に含まれています。ビタミンB1は、炭水化物(糖質)をエネルギーに変えるときになくてはならない栄養素です。神経系が集まる脳に栄養をおくり、正常に機能するサポートをします。

ビタミンB1を効率よく働かせるには、クエン酸を加えることが重要になります。クエン酸には疲労物質である乳酸を分解させる作用があります。豚カツにクエン酸たっぷりのレモンを絞りかけることで、疲労回復に効果的です。

ワカメと菜の花のサラダの菜の花はアブラナ科のとても栄養価の高い緑黄色野菜です。βカロチンやビタミンB1・B2、ビタミンC、鉄、カルシウム、カリウム、食物繊維などの豊富な栄養素をバランスよく含んでいます。

カロチンやビタミンCは、免疫力を高め、がん予防や風邪の予防に効果が期待できるとともに、お肌を美しくする効果もあります。また、体内の塩分バランスを保つカリウムも豊富で、高血圧の予防や、治療中の方の食事に向いています。鉄分も豊富ですので、貧血気味の方には積極的に食べていただきたい食材です。

(ワークステーションかねがさき 栄養士 小河原)

寄付の報告



平成28年1月9日から平成28年3月4日までの受付分

○学童保育所へ指定寄付

(有)神田工業さま 48,600円

○物品寄付

ワークステーション利用者へ

金ヶ崎町身体障害者福祉協会さま
より オレンジジュース 2箱

NOSAI女性部さまより

タオル 615枚

○福祉基金

小関 昭夫さま 30,000円

高橋 新治さま 30,000円

齊藤 ユキ子さま 20,000円

佐藤 正さま 2,000円

崎奥会さま 50,000円

和光育成会さま 14,490円



和光育成会

地域☆探検

代表 荒井幸子会長

～福祉を考える会～



和光地区で行われている「福祉を考える会」。その中で、小学生の呼びかけによって集まった募金を毎年当社協に寄付下さっています。今年で38回目となる「福祉を考える会」は、地区内の子どもからお年寄りまでの約70名が



参加。季節行事のミスキ団子作りや子供たちによる福祉作文朗読などを行なっています。酪農業を中心としている和光地区は、3世代で暮らしている世帯がほとんどです。

「親たちが家で働いている姿を小さいころから自然とみている。」と荒井会長。普段の生活の中で、相手を思いやる気持ち、やさしさが育つ環境が整っている、そんなあったかい地域です。



かいちょうのつぶやき⑤

会長 佐藤 惇

度動す雪員く、その後も活動日を設定しましたが、本格的な除雪を行うことはな
申し上げます。スノーバスターズのご協力いただきました。皆様に感謝とお礼を
度動す雪員く、その後も活動日を設定しましたが、本格的な除雪を行うことはな
申し上げます。スノーバスターズのご協力いただきました。皆様に感謝とお礼を
度動す雪員く、その後も活動日を設定しましたが、本格的な除雪を行うことはな
申し上げます。スノーバスターズのご協力いただきました。皆様に感謝とお礼を

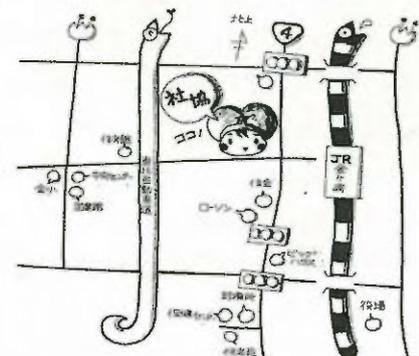
スノーバスターズの活動に参加して
かき支援を必要とする方に除雪ボランティアを行います。今年度は、スノーバスターズの活動に参加して、除雪活動を行いました。今年度は、スノーバスターズの活動に参加して、除雪活動を行いました。今年度は、スノーバスターズの活動に参加して、除雪活動を行いました。



今年度のスノーバスターズ活動の様子

社会福祉法人金ヶ崎町社会福祉協議会
☎029-4503 岩手県胆沢郡金ヶ崎町西根南羽沢4-3
☎0197-44-6060 fax0197-44-6106
ホームページ http://www7.ocn.ne.jp/~kinshaky/

☆次回の社福だよりは五月第三発行予定です。



この広報誌は、共同募金配分金の一部を充てて発行しております。